

<報道関係者各位>

2017年3月2日

特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会

サイバーセキュリティ小説コンテスト

(株)KADOKAWA カクヨム運営、内閣サイバーセキュリティセンター協力
サイバーセキュリティ小説コンテスト開催！
「君の物語(ストーリー)で世界(ネット)を救え！」

特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会(会長:田中英彦、事務局:東京都港区、以下、JNSA)は、サイバーセキュリティを取り巻く環境が年々厳しさを増す中、広くサイバーセキュリティ意識の向上が不可欠であると考え、コンテンツがもつ拡散力に注目し、セキュリティ知識の普及とネットリテラシーの向上、ネットを守るハッカーへの興味とイメージアップ、セキュリティ人材育成を促進することを目的として、サイバーセキュリティ小説コンテストを開催いたします。

【サイバーセキュリティ小説コンテストとは】

Web 小説サイト「カクヨム」上で開催されるサイバーセキュリティをテーマとした小説コンテストです。サイバーセキュリティを題材とした小説であれば、SF、リアル、ラブコメ、バトル、異世界、童話、そのジャンルに制限を設けず、国内在住の個人であればどなたでも参加可能です。

大賞受賞作品には賞金 100 万円と「角川スニーカー文庫」よりの書籍化を確約。他にもスポンサー賞を設けます。

また、JNSA に所属する専門家がサイバーセキュリティに関するアドバイス、取材協力など多方面でサポートを行います。

コンテストの投稿および審査は株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹、以下 KADOKAWA)の Web 小説サイト「カクヨム」上で行われます。

本コンテストの概要については、3月4日に秋葉原「アキバ・スクエア(秋葉原 UDX 2F)」で内閣サイ

バーセキュリティセンターによって開催される、官民連携サイバーセキュリティ月間イベント「アナログハックを目撃せよ！2018」にて発表いたします。

「アナログハックを目撃せよ！2018」

<https://www.nisc.go.jp/security-site/news/20180223.html>

JNSAはステージで「サイバーセキュリティ小説コンテスト」開催記念トークイベントを実施する他、展示ブースでは(株)KADOKAWAと共に「サイバーセキュリティ小説コンテスト」開催概要の配布やパネル展示などを行います。

★本川祐治実行委員長コメント★

自然災害や疫病においては人知の及ばない「想定外の災害」「未知の病原体」という事象があります。一方、サイバーセキュリティでも「想定外の事件」「未知のウイルス」という言葉があります。しかし、サイバーは人智が作り出したものです。つまり、事件もコンピュータウイルスも人が作り出したものなのです。サイバーセキュリティは人智を超えた話ではないはずなのに「想定外」「未知」と言い続けなければならない理由の一つが「想像力の欠如」なのではないかと考えています。今回の小説コンテストは、「サイバーセキュリティ」というお題で「想像力を大きく膨らませて」あらゆるジャンルで物語を紡いでほしいと考えています。私たち委員会の想像を超えた作品に出会うことを楽しみにしています。そして多くの人々が作品を読むことでそれぞれの立場でサイバーセキュリティへの関心と、安全安心を高められればと考えています。

また、プラチナスポンサーである、サイボウズ株式会社セキュリティ室 明尾様、日本マイクロソフト株式会社セントラルマーケティング本部 米野 様よりコメントを頂いております。

★サイボウズ様コメント★

サイボウズは、クラウドサービス cybozu.com を運営しており、サイバー攻撃に対する対応を日々実践しておりますが、対応のためにはチームワークが鍵となります。サイバー犯罪からご自身や自社企業を守るために必要な知識や、行動規範、チームワークの重要性を、このコンテストを通じて多くの方に知っていただきたいと考えております。また、インターネットの世界を守るホワイトハッカーの方々の格好よい活動を知っていただき、興味を持っていただけることを期待しております。

★日本マイクロソフト様コメント★

昨今話題のクラウドや AI など革新的な技術は、生活を豊かにすると同時に、サイバー犯罪の機会にもなりえます。マイクロソフトには世界中から集まる億単位のデータを分析し、サイバー犯罪に積極的に立ち向かう技術がありますが、進化を続けるサイバー攻撃に私たちだけでは立ち向かえません。このコンテストが、一人でも多くの方にサイバーセキュリティへの正しい知識と対策を身に着け、ご自身を守り、創造力を発揮するきっかけとなることを期待しております。ぜひマイクロソフトと一緒に立ち向かいましょう！

サイバーセキュリティ小説コンテスト概要

主催	特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会
運営	(株) KADOKAWA アスキー・メディアワークス
後援	サイバーセキュリティ戦略本部 (協力：内閣サイバーセキュリティセンター NISC)
スケジュール	2018年3月30日～2018年8月31日 応募受付期間 2018年10月頃 中間発表 2018年12月頃 大賞および各スポンサー賞を本サイトにて発表 2019年3月頃 表彰式開催予定(都内)
選考方法	応募された作品の中から、読者選考によるランキングも参考に、編集部からピックアップされた作品が最終選考対象作品としてエントリーされます。最終選考では、選考委員が大賞作品を選定いたします。 ※読者選考期間中の読者による評価が、ランキングに反映されます。
大賞(1名)	賞金100万円+書籍化(「KADOKAWA」スニーカー文庫より出版されます)
スポンサー賞(各1名)	サイボウズ賞、日本マイクロソフト賞、日立システムズ賞
選考委員	有識者1名、スポンサー賞提供社(サイボウズ、日本マイクロソフト、日立システムズ)より代表者各1名、内閣サイバーセキュリティセンターより代表者1名、角川スニーカー文庫編集長
応募資格	本コンテストには、カクヨムに会員登録している個人の方のみご応募いただけます。(応募は日本国内の居住者に限りません)
応募方法	応募作品を、「カクヨム」の投稿画面より登録し、小説投稿ページにあるコンテストの応募欄で『サイバーセキュリティ小説コンテスト』を選択し、公開することで応募完了となります。応募の時点で、応募者は本応募要項の全てに同意したものとみなされます。 本コンテストは一次創作作品のみが対象となります。
協賛	<ul style="list-style-type: none"> ● プラチナスポンサー サイボウズ(株)、日本マイクロソフト(株) ● ゴールドスポンサー (株)日立システムズ ● ブロンズスポンサー (株)シマンテック、トレンドマイクロ(株)、(株)日本レジストリサービス、 (株)ベネッセインフォシエル (スポンサーランク、五十音順)
その他	本コンテストの企画検討は、JNSA内の「サイバーセキュリティ小説コンテスト実行委員会」(実行委員長 本川祐治)が行います。

※本コンテストは協賛企業のご支援のもと成り立っています。引き続き趣旨に賛同していただけるスポンサー企業を募集しております。

【JNSAとは】

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)は、2000年4月に任意団体として活動開始、2001年7月に特定非営利活動法人(NPO)として認可。情報セキュリティの分野で活躍する多様な人材が多数所属しているNPO団体です。情報セキュリティに関する普及啓発活動、教育、調査研究および情報提供事業等を通じて、標準化の推進と技術水準の向上に寄与すると共に、公益の増進に貢献することを目的として広範で活発な活動を行っています。

【カクヨムとは】

「カクヨム」は物語を愛する全ての人たちへ、誰でも自由なスタイルで物語を書ける、読める、お気に入りの物語を他の人に伝えられる、Web小説サイトです。大賞受賞者が書籍化の権利を手にできる「カクヨム Web小説コンテスト」をはじめとした数々のコンテストの実施や、KADOKAWA内外の人気作品について二次創作の投稿を認めるなど、様々な形での創作活動を支援しています。2017年9月には、月間利用ユーザー数が100万人を超え、登録会員数は約15万人を突破しました。

・公式サイト:<https://kakuyomu.jp/>

・サイバーセキュリティ小説コンテスト応募要項:https://kakuyomu.jp/contests/cyber_security (3/2 12時公開予定)

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)

URL:<http://www.jnsa.org/> E-mail:sec@jnsa.org

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-22-12 JCビル 4階

TEL 03-3519-6440